

具体的な施策

<めざす子ども像の達成に向けて>

◇ 考える子

めざす子ども像	具体的な施策	評価	担当
① 主体的に学ぼうとする子 【研究部】	○子どもが主体となる授業づくり ・めあて・振り返りの徹底 ・子どもが何を学ぶのかではなく、どう学ぶのかを意識する ○基礎・基本の定着 ・書き取り計算会	◇授業の様子、参観シート <適時>	曾田 能海 授業者 専科
② 自分の考えをもち表現する子 【研究部】	○様々な表現方法の活用 言葉や図・絵・式、思考ツール、ICTなど ○個別支援の充実 時間配分、ヒントカード、ワークシートなど ○話す力・聴く力の向上 ○対話力の向上 目指す子どもの姿の教室掲示 ・最後まで話す・聴く ・相手の方向を意識して話す ・話している人の方を向いて聴く	◇授業の様子、参観シート <研究授業> ◇アンケート<年度初め、 終わりでの比較>	岸本 授業者 木戸 曾田
③ 学びを深め豊かにする子 【研究部】	○単元を通した授業づくり 児童が考える場面、授業者が教える場面の組立てを考える ○自学ノートの評価 3年生以上、各学期評価（評価の観点を明確に） ○図書館活用教育の充実 おすすめの本 ○ICT教育の推進 教職員研修を通して選択肢を増やす	◇授業の様子、参観シート <適時> ◇ノートチェック <各学期> ◇完読書の表彰<随時>	岸本 授業者 能海 木戸 藤井

◇ やさしい子

① 自分に自信をもち明るくたくましい子 【生徒指導部】	○A（あいさつ）K（くつ揃え）S（そうじ）Z（時間を守る）の徹底 ・明るく（あ）、いつも（い）、先に（さ）、伝わるように（つ）あいさつをすることを呼びかける（A） ・委員会のあいさつ運動を盛り上げる（A） ・三中校区や地域との連携を模索する（A） ・よい行いを、進んで続けてすることは価値のあることだと指導する（K）（S）（Z） ・時間いっぱい掃除をすることを呼びかける（S） ○縦割り班活動（掃除を含む）の充実 ・高学年には責任をもって指示を出すことを指導し、適宜評価する ・ちゅうオリンピックや運動会、普段の掃除など縦割り班での活動を増やし、関わる機会を多くする ○キャリア教育の推進 ・キャリア教育の視点から行事などの教育活動を振り返り、記録していく	◇学校評価アンケート <年度末> ◇観察と見取り <日々の生活> ◇学期末の掃除の評価 <学期末> ◇活動後の児童の振り返り <活動後> ◇活動後の児童の振り返り <活動後><キャリアパスポート>	孝忠 本田 上田 山本達 松嶋 石橋 亀谷 6年担任 各担任
② 相手をおもいやり助け合う子 【生徒指導部】	○A（あいさつ）K（くつ揃え）S（そうじ）Z（時間を守る）の徹底 ・「失礼します」「ありがとうございます」などのあいさつを場面によって適宜指導する（A） ・「中央っ子のくらし」に沿って、正しい言葉遣いを適宜指導する（A） ・友達のくつが揃っていないかったら、友達に教えたり、くつを直したりすることを推奨する（K） ・そうじが終わっていない縦割り班の友達を手伝うことを推奨する（S） ・そうじ道具をきちんと整頓することが人を大切にすることにもつながることを指導する（S） ・時間を守ることは、相手の時間を大切にしていることにもなることを指導する（Z） ○縦割り班活動（掃除を含む）の充実 ・様々な活動でめあてを決めて、協力して取り組むように指導する ○道徳教育の推進 ・道徳の授業を対話的にするために研鑽に励む	◇学校評価アンケート <年度末> ◇観察と見取り <日々の生活> ◇活動後の児童の振り返り <活動後> ◇日々の授業 <道徳授業実践後>	孝忠 本田 上田 山本達 松嶋 石橋 亀谷 各担任
③ ちがいを認め大切に する子 【生徒指導部】 【体づくり部】	○特別支援学級や通級指導教室の理解教育の充実 ・多様な学びの場があり、それぞれが学びやすい場所で生活したり学習したりしていることを学習する ・誰もが、学びやすい場所で学習することができることを伝える ○人物画による児童理解を行う（1～2年）	◇観察と見取り <日々の生活> ◇絵の変容<1、2学期>	吉川 内田 廣瀬 宮本 各担任 石塚

めざす子ども像	具体的な施策	評価	担当
③ ちがいを認め大切に する子 【生徒指導部】 【体づくり部】	○人権教育の充実 ・「みんなちがってみんないい」と思えるような学級経営を行っていく ・心があたたかくなるような人権集会を、児童会と連携して実施する ○共通した児童観の確立 ・子どもとの信頼関係を基盤に、組織的な生徒指導を教職員全体で展開する ・支援会議を適宜開催したり、スマイルファイルを活用したりしながら、日々子どもとかわり児童理解を進める	◇活動後の児童の振り返り <活動後> ◇QU アンケート結果 <実施後> ◇学校評価アンケート <年度末>	本田 松嶋 吉川 内田 孝忠 吉川 廣瀬 孝忠

◇ がんばる子

① 進んで体を きたえる子 【体づくり部】	○チャレンジカードを積極的に活用し、進んで体を動かす習慣を身に付ける（1～3年生） ・チャレンジカードの項目を検討し、実態に即したものに変更する ・ステップ2で名人、ステップ3で達人とし、達人表彰を目指すよう意欲喚起をする ○体育の導入として、中央っ子サーキットを取り入れる（1～2年生） ・写真表示を使ってボディイメージを持ちやすくする ○階段一段飛ばしを奨励する ○中央っ子エクササイズに全校で取り組む ○外遊びを奨励する	◇到達度<学期末>（2階踊り場掲示で児童に発信） ◇校長室での達人表彰者の人数<学期末> ◇体力テストの結果（分析）	石塚 渡部由 川上 野中 石塚
② 気持ちよく ふるまう子 【生徒指導部】	○A（あいさつ）K（くつ揃え）S（そうじ）Z（時間を守る）の徹底 ・明るく（あ）、いつも（い）、先に（さ）、伝わるように（つ）あいさつをすることを呼びかける（A） ・委員会のあいさつ運動を盛り上げる（A） ・三校区や地域との連携を模索する（A） ・「失礼します」「ありがとうございます」などのあいさつを場面によって適宜指導する（A） ・「中央っ子のくらし」に沿って、正しい言葉遣いを適宜指導する（A） ・よい行いを、進んで続けてすることは価値のあることだと指導する（K）（S）（Z） ・時間いっぱい掃除をすることを呼びかける（S）	◇学校評価アンケート <年度末> ◇観察と見取り <日々の生活>	孝忠 本田 上田 山本達
③ 最後まで粘り 強く取り組む子 【体づくり部】	○全校でちゅうオリンピックに取り組む ・励まし合って取り組めるよう、縦割り班を活用したり、実施に向けた事前練習を設けたりする	◇児童の感想、教員の振り返り	渡部由 川上 野中

<めざす学校像の達成に向けて>

◇ 子ども・家庭・地域から信頼される学校

① 幼小中および まつえ天神川学 園の連携 【教務部】	○幼小での秋祭り（生活科とのリンク）の開催 ○小中での中学校体験と交流。小中協同してのあいさつ運動の実施 ○R4年度にできたキャリア教育に関する年間計画に沿って、授業を実施し、内容改善に努める ○行事ごとの振り返りを行い、学年に応じた枚数分のキャリアパスポートを仕上げ、綴っておく（学習内容トータルで1年2枚、2年3枚、3・4年4枚、5・6年5枚）	◇児童の振り返り、小中一貫アンケート<年度末> ◇「総合的な学習の時間」年間指導計画の見直し達成度<年度末> ◇キャリアパスポートファイル<年度末>	福頼 奈良井 遠藤 渡部文 福頼 奈良井
② 地域のひと・もの・ことを生かした学校運営（学校運営協議会の活性化） 【教務部】【管理職】	○総合的な学習や生活科を中心とした単元配列表を作成し、カリキュラムマネジメントしやすいものを準備する ○学校運営協議会において、地域のひと・もの・ことを生かした取組を紹介したり、委員の方から提案していただいたりする	◇学校評価 ◇学校運営協議会での協議	渡部文 管理職
③ 積極的な情報発信と双方向の情報交換 【教務部】【管理職】	○学級、学園、学校だよりなどの定期的な発行 ○ホームページを充実させ、訪問者数を増やす ○評価をPDCAサイクルに生かす ○教育後援会、学校運営協議会、学園教育推進会議、PTAの会合において、学校の様子を伝える場を設け、感想や意見をいただく	◇学校評価 ◇学校評価 ◇学校評価 ◇各種会合での意見交換	藤井 渡部文 管理職